

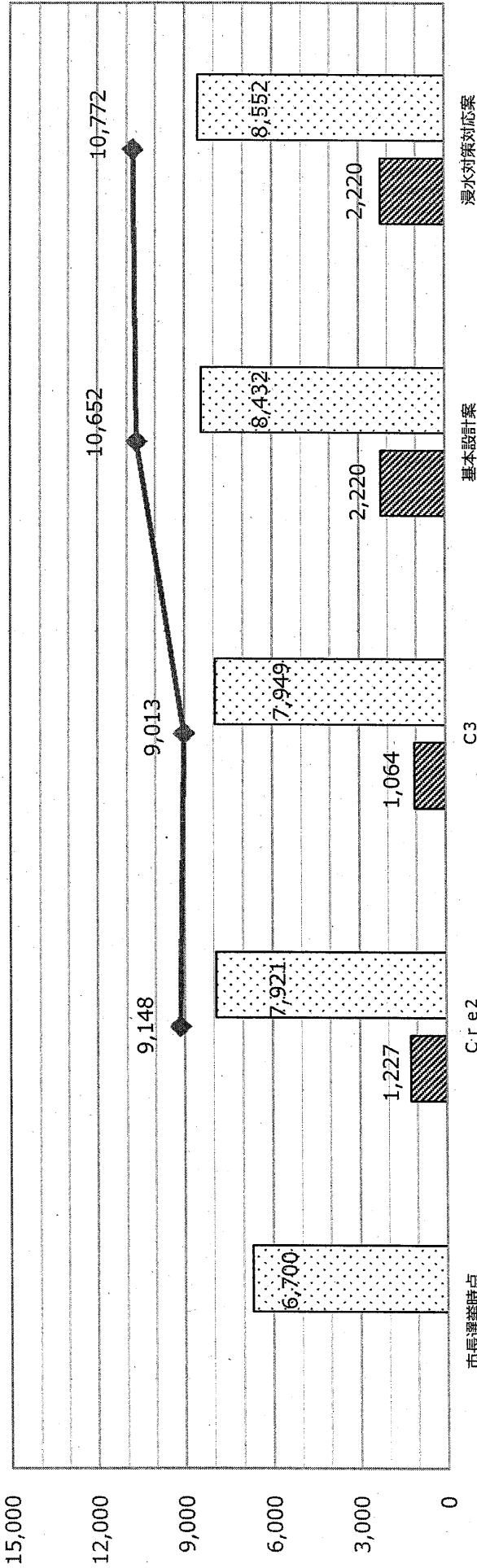
令和3年第1回定例会本会議資料要求・予算特別委員会

(令和3年2月19日)

案件	関係部局	資 料 件 名	備 考
議案第20号	企画 財政 部	1 新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設等関連経費の推移	
		2 庁舎等複合施設等建設スケジュール	
		3 浸水予想区域図の対応に伴う工事費の増額要因について	
		4 浸水予想区域図の変更に対する市、CM、実施設計者それぞれの役割分担表	
		5 新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設 施工者選考スケジュール(原案)	
	総 務 部	1 多摩26市における庁舎敷地内の浸水予想について	

新庁舎・(仮称)新福祉会館建設等関連経費の推移

単位：百万円



新庁舎等関連経費合計

工事費

その他経費

市長選挙時点においては、複合化施設の建設費を67億円(外構等を除く。)と見込む。	C-re2は平成30年第3回定例会の庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会資料等を引用 建物概要 ・建物規模：約16,400㎡、立体駐車場有り ・庁舎=免震、福祉=免震 ・地上7階(庁舎7階、福祉5階) 工事費(外構を含む。) ・工事費は㎡単価等を用いて試算	C3は平成30年度新庁舎等建設計画調査業務報告書等を引用 建物概要 ・建物規模：約18,246㎡ (建物=16,400㎡、地下駐車場=1,846㎡) ・庁舎=免震、福祉=耐震 ・地上7階(庁舎7階、福祉5階)、地下1階 工事費(外構を含む。) ・工事費は㎡単価等を用いて試算	基本設計案は財政計画(令和3年度~令和7年度)等を引用 建物概要 ・建物概要：約17,130㎡ (建物=15,720㎡、地下駐車場=1,410㎡) ・庁舎=免震、福祉=耐震 ・地上6階(庁舎6階、福祉3階)、地下1階 工事費(外構を含む。) ・市場単価等に基づき積算 ・建築物価上昇、地盤調査結果及び市民要望等による増(約4.8億円) ・浸水対策による増(約1.2億円)※2 その他経費 ・清掃関連施設の建て替え経費等は不要 ・ICT新規システム導入により約7.2億円増 ・防災無線移設費の見直しにより約0.7億円増 ・防災情報システム導入により約0.4億円増 ・備品、移転費の見直しにより約2.8億円増	浸水対策対応案は財政計画(令和3年度~令和7年度)及び市長報告(令和3年1月22日)から引用 建物概要 ・建物概要：約17,130㎡ (建物=15,720㎡、地下駐車場=1,410㎡) ・庁舎=免震、福祉=耐震 ・地上6階(庁舎6階、福祉3階)、地下1階 工事費(外構を含む。) ・市場単価等に基づき積算 ・建築物価上昇、地盤調査結果及び市民要望等による増(約4.8億円) ・浸水対策による増(約1.2億円)※2 その他経費 ・清掃関連施設の建て替え経費等は不要 ・ICT新規システム導入により約7.2億円増 ・防災無線移設費の見直しにより約0.7億円増 ・防災情報システム導入により約0.4億円増 ・備品、移転費の見直しにより約2.8億円増
--	--	--	---	--

※1：工事費には建設費、外構整備費等を含む。その他経費には設計費、工事監理費、CM委託費、ICT関連経費、清掃関連施設等関連経費、防災無線移設費、備品購入費、移転費等を含む。
 ※2：今後の設計においてコスト削減を図りつつ適正な対策案の検討を実施し、積算において精査を行う。

庁舎等複合施設等建設スケジュール

	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
庁舎等複合施設 建設事業	美施設設計(18月)													
		設計施工業者選考(6月)												
			施工者選考(6月)											
				(仮称)新橋社会館建設(14月)										
清掃関連施設 (資源物処理施設) 整備事業														

新庁舎建設(27月)

外構整備工期(12月)

基本設計・実施設設計・既存施設解体(18月)

建設工事(27月)

浸水予想区域図の対応に伴う工事費の増額要因について

項目	備考
仮設工事	I期とII期工事の境界に段差ができるため、仮設擁壁（コンクリート・鉄筋等）を追加する。
土工事・山留工事	地盤レベルの変更等により、土工事（盛土・埋戻し）、山留工事範囲に変更が必要になる。
地業工事（基礎工事）	地盤レベルの変更等により、地業工事（砂利・捨コンクリート等）の範囲に変更が必要になる。
擁壁工事	地盤レベルの変更等により、隣地等との段差を処理するための擁壁を追加する。
躯体工事	敷地内の段差を処理するため、躯体（コンクリート・鉄筋等）の範囲に変更が必要になる。

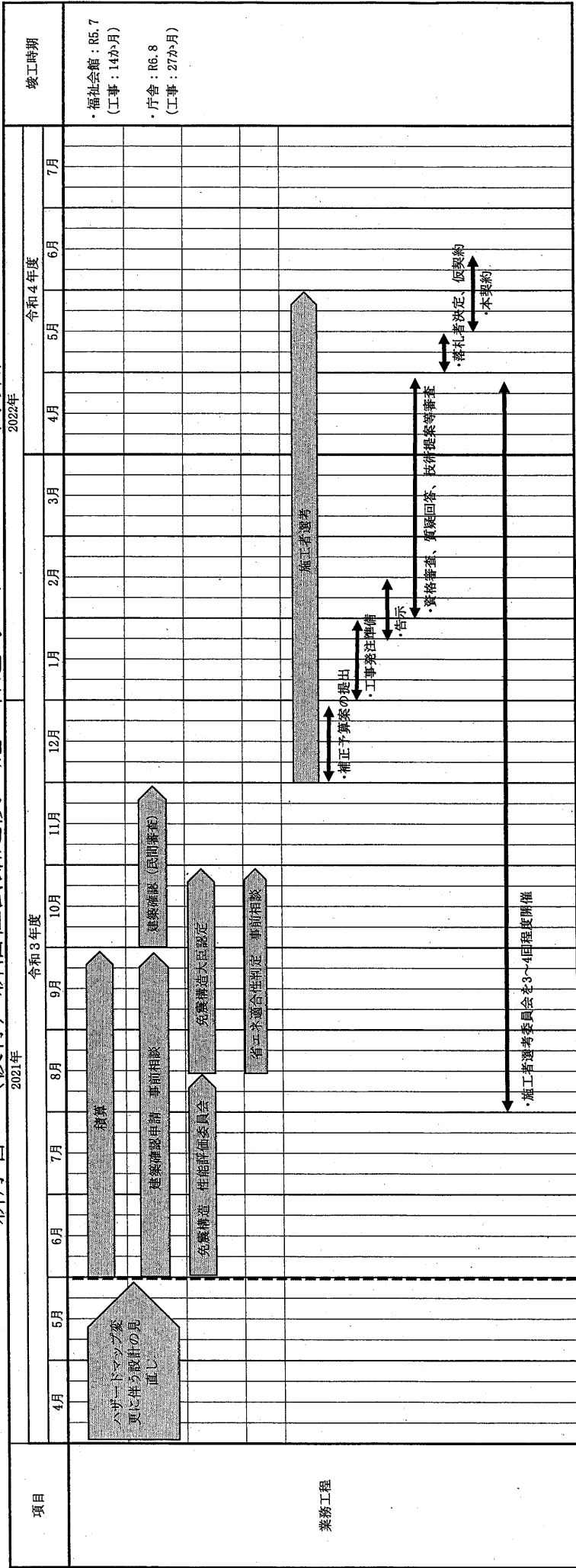
以上、一式工事の追加・変更等により約1.2億円の増額となる見込みであるが、今後の設計においてコスト縮減を図りつつ適正な対策案の検討を実施し、積算において精査を行う。

浸水予想区域図の変更に対する市、CM、実施設計者それぞれの役割分担表

項目	役割分担		
	【市】	【CM】	【実施設計者】
実施設計段階			
1. 実施設計開始段階の検証			
1. 設計要件の更新	作成・指示	助言・承諾	承諾
2. マスタースケジュールの更新	承諾	作成	承諾
3. 目標予算の確認	作成・提示	助言・承諾	承諾
4. 実施設計スケジュールの管理 (マスタースケジュールの調整)	承諾	進捗確認	作成・調整
2. 実施設計の内容の確認			
1. 実施設計内容の検証 (品質、工程、コストなど技術的課題を含む。)	承諾	検証・資料確認	資料作成
2. 設計課題の管理 (設計課題管理シート)	承諾	進捗管理	資料作成
3. 設計者作成の工事費概算の確認・検証	承諾	検証・資料確認	資料作成
4. コスト推移の管理	承諾	管理	協力
5. 設計者作成の工事スケジュール案の確認・検証	承諾	検証・資料確認	資料作成
6. 積算資料の検収	承諾	資料確認	積算資料作成
7. 関係部門への説明 (議会、庁内各課等)	実施	—	出席・協力
3. 共通業務			
1. 建設事業の情報管理 (情報管理システムの構築・運営)	承諾	構築・運営	承諾
2. 設計定例会議出席	出席	出席	主催

※ 『承諾』作成者・報告者が提出する資料に対して、内容を確認、協議の上、承諾すること。
 『資料確認』内容について、「一見して明らかに発注者要求から逸脱した誤りがあるか否か」を確かめ、その旨を発注者に報告すること。
 上記の内容に疑義が生じた場合は、設計者にその旨を通知し、修正等を依頼すること。
 『進捗確認』取り決められた工程に基づき業務が進捗しているか否かを確認し、その旨を発注者に報告すること。

新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設 施工者選考スケジュール (原案)



多摩26市における庁舎敷地内の浸水予想について

(令和3年2月1日現在)

自治体名	庁舎敷地内浸水予想の有無	想定浸水深(m)	敷地内の浸水の広さについて	浸水対策について	備考
八王子市	有	0.1~2	未調査	土のう、防水扉	浸水面積 庁舎部分 6,600 m ²
立川市	有	0.1~0.5	(未回答)	無	—
武蔵野市	有	0.1~0.5	未調査	無	—
三鷹市	有	0.1~0.5	未調査	止水板	—
青梅市	有	0.1~0.5	未調査	無	—
府中市	無	—	—	—	—
昭島市	無	—	—	—	—
調布市	無	—	—	—	—
町田市	有	3~5	敷地全域	土のう、止水板	—
小平市	無	—	—	—	—
日野市	無	—	—	—	—
東村山市	有	0.1~0.5	敷地一部	無	—
国分寺市	有	0.5~1	未調査	無	—
国立市	無	—	—	—	—
福生市	無	—	—	—	—
狛江市	有	0.5~3	敷地全域	電気設備等屋上 階移設、止水板	—
東大和市	無	—	—	—	—
清瀬市	有	1~2	敷地一部	敷地内一部嵩上、 止水板	新庁舎
東久留米市	無	—	—	—	—
武蔵村山市	無	—	—	—	—
多摩市	無	—	—	—	—
稲城市	無	—	—	—	—
羽村市	有	0.1~0.5	未調査	無	—
あきる野市	有	0.1~0.5	未調査	無	—
西東京市	有	0.1~2	(未回答)	貯留管設置	—
小金井市 (新庁舎)	有	0.1~1	敷地一部	敷地内一部嵩上	—
(現庁舎)	無	—	—	—	—

